

令和6年度地域ケア会議及び在宅療養連携会議 第2回全体会議 会議録

開催日時 令和7年(2025年)3月12日(水)19時00分～20時00分

開催場所 ヴェルクよこすか 6階ホール

出席者 【構成員】別紙名簿のとおり31名

【事務局】民生局福祉こども部 地域福祉課 中島 真由美、

栗原 崇、白石 貴宏

健康部健康増進課 竹内 和美、桑畑 小夜、

橘 小由里

健康部健康管理支援課 嶋村 由香里、駒野 美樹

【傍聴者】なし

1 開会

出席状況の確認、配布資料の確認を行った。

(参考) 配布資料一覧

資料1-1 複合的な課題(困難事例)検討専門部会 活動報告

資料1-2 食・口腔ケア専門部会 活動報告

資料1-3 入退院・在宅療養連携専門部会 活動報告

資料2 次期の会議の開催方針について

資料2別紙 ロジックモデル

報告資料1 介護予防教室のお知らせ 健康増進課から

報告資料2 横須賀市若年がん患者在宅療養支援事業 健康管理支援課から

2 お知らせ(事務局)

次第に記載のとおり周知された。

3 全体会議 議題

(1) 各専門部会の活動報告について【資料1-1から資料1-3まで】

①複合的な課題(困難事例)検討専門部会(代理:橋本氏)【資料1-1】

②食・口腔ケア専門部会 (黒木部会長) 【資料1-2】

③入退院・在宅療養連携専門部会 (岩澤部会長) 【資料1-3】

各専門部会長から、資料に沿って取り組み内容の報告があった。

それぞれの報告について、出席者からの質問・意見はなかった。

(2) 次期の会議の開催方針について【資料2】【資料2別紙】

資料に沿って事務局から報告された。

【意見】

①第1回全体会議での私の意見に対して事務局から回答をいただくことができた。

食・口腔ケアは、資料2に記載の4つの場面のうち日常の療養支援だけでなく、最期まで口から食事ができるかなど、看取りに近い場面でも関わる部分なので、専門部会という形ではなくなるが、今後も食・口腔ケアについて、多職種で連携して積極的に取り組

んでいきたい。(横須賀市歯科医師会 黒木氏)

②資料2の4ページに、令和6年度の各ブロック研修会のテーマが記載されている。ブロックごとに様々なテーマに取り組んでおり、ぜひ皆様にも地域内での連携推進に活用いただきたい。また、3ページに記載の在宅医療・介護連携推進事業カレンダーで各ブロック研修会の開催日程を参照できるとのことなので、活用していきたい。(横須賀市医師会 佐々木氏)

(3) 次期の構成員の推薦依頼について【配布資料なし】

事務局から口頭で説明された。

推薦依頼人数：各団体1名（横須賀市医師会のみ2名）

次期構成員任期：令和7年5月1日から令和9年4月30日まで（2年間）

推薦書回答期限：令和7年4月18日（金）

【意見・質問】

①推薦書の送付先は、現構成員あてとなるか。(横須賀市薬剤師会 三浦氏)

→現構成員あてに送付することを想定している。所属団体の事務局や、幹事の方へ推薦依頼書を送付する場合は、個別に事務局あてご連絡をお願いしたい。(事務局)

4 報告事項

- { (1) 介護予防教室のお知らせ 【報告資料1】
(2) 令和6年度 後期高齢者健康状態不明者の対応について【配布資料なし】

横須賀市 民生局健康部 健康増進課から

(1) については、報告資料1に沿って説明された。

(2) については、プロジェクターを用いてスライド資料に沿って説明された。

出席者からの質問・意見はなかった。

(3) 横須賀市若年がん患者在宅療養支援事業

横須賀市 民生局健康部 健康管理支援課から 【報告資料2】

資料に沿って説明された。

【意見・質問】

①市民の方は、資料中「3 対象経費」に記載のサービス（自費対応）を提供できる事業所を知らないものと思われる。対象者から相談を受けた際、健康管理支援課から事業所を紹介してもらうよう案内してもよいか。(横須賀市地域包括支援センター連絡会 藤倉氏)
→現在は事業所一覧を把握できていないため、問い合わせがあった際に対応できるよう準備したい。(健康管理支援課)

②居宅介護支援事業所は、要介護認定を受けた高齢者（介護保険サービス対象者）を対象としており、本事業の対象者と接する機会は多くない。本事業の周知はどのように行う予定か。(居宅介護支援事業所連絡協議会 吉澤氏)

→チラシを作成し、本事業の対象者が関わる場所に配架することを想定している。

例としては病院、診療所、薬局、市内公共施設等を考えている。(健康管理支援課)

③予算に関して。本事業は単年度の実施予定か。また、先着順で予算を使い切った場合には、その時点で年度内の申請を打ち切る形になるか。(横須賀市薬剤師会 三浦氏)

→単年度の実施ではなく、令和7年度から継続して実施する。また、予算額は十分な金額を見込み令和7年度予算に計上しているが、想定よりも多く申請いただいた場合でも、その時点で申請を打ち切ることはしない。(健康管理支援課)

(事務局注：令和7年度予算は市議会の議決前であるため、詳細な予算額について現時点では公表できません。ご了承ください。)

5 閉会

座長の宣言で全体会議を閉会した。

以上